



# 赤い羽根共同募金運動が10月1日から 始まります

金沢文庫駅、金沢八景駅など京急沿線の駅頭をはじめ区内各地で  
民生委員・児童委員のみなさま、金沢ふれあい助成金受配団体の  
みなさまによる街頭募金運動を実施する予定です。

ご協力、お願い  
いたしますニャ!



金沢区社協窓口で500円以上のご寄付をいただいた方へ  
募金バッジをお渡ししています。



令和6年度のデザインはホンダタヌキの「ウタ」。

※毎年、神奈川県共同募金会が野毛山動物園とコラボして動物キャラクターバッジ  
を作成しています。

ご希望の方は事務局（金沢区社協）へぜひお立ち寄りください

金沢区では、区内で活動されている子育て支援・高齢者支援・障がい者支援  
などさまざまな地域活動団体を支援する金沢ふれあい助成金や地区社協の活動  
を支援する地区社協助成金などに共同募金が活用され、地域福祉を支える財源  
となっています。



赤い羽根について  
もっと知りたい方は  
こちらから

## こどもぼうさいスクール 2024

金沢区災害ボランティアネットワークにより、「こどもぼうさいスクール 2024」が開催されます。  
ぜひ、ご参加ください。

### 防災遠足

9月14日（土）10:00～15:00  
場所 横浜市民防災センター（神奈川区）  
参加費 300円 定員 15名

### 防災デイキャンプ

10月26日（土）10:30～14:00  
場所 野島公園  
参加費 親子1組 1,000円 定員 9組

### てんでんこ競走

1月12日（日）9:10～11:15  
場所 野島公園  
参加費 300円 定員 35名

ぜひ、ご参加  
くださいニャ!



楽しそうカニ★

定員 先着順  
対象 横浜市在住の小学生、中学生、高校生  
(幼児は保護者同伴)  
てんでんこ競走は一般も募集中  
問い合わせ tendenkop@gmail.com



共催 金沢区災害ボランティアネットワーク  
てんでんこプロジェクト  
(公財) 横浜市緑の協会  
後援 横浜市金沢区役所  
(公財) よこはまユース

善意銀行寄託者 (令和6年3月1日～令和6年6月30日) 以下の方々からご寄付をいただきました。ありがとうございます。(敬称略・順不同)  
横浜市金沢地区港友会、横浜金沢東ロータリークラブ、宗教法人薬王寺、森田慶三、古谷泰、匿名4名  
計: 230,000円、物品(食品、衣類他)  
※区内の福祉団体へ配分します。ご協力ありがとうございました。

「福祉かなざわ」(年3回発行)は、赤い羽根共同募金の配分金を使って発行されています。

125号 福祉 区民参加の社協広報紙

# 福祉かなざわ

令和6年8月1日発行

「福祉かなざわ」編集委員会  
社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

〒236-0021 横浜市金沢区泥亀1-21-5  
Tel 788-6080 Fax 784-9011  
HP <http://www.kanazawa-shakyo.jp/>  
Mail [info@kanazawa-shakyo.jp](mailto:info@kanazawa-shakyo.jp)



\*「福祉かなざわ」のバックナンバーをご希望  
の方は、金沢区社協までお問合せください。

目の不自由な方へ音声版もあります

公式LINE  
アカウントは  
こちらから!

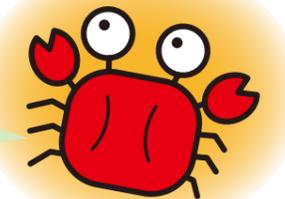
## 特集

# 地震が起きたら! ど〜する?



地震は、朝、昼、夜、休みの日、  
時も場所も関係なく起きるから  
ニャ〜

まず落ち着くことカニ!日頃の  
準備はもっと大事だカニ!



地震への備え、困ること、  
いろいろな人の声を聞き  
ました

編集委員長



中面も  
読んでください

『福祉かなざわ』は、3号にわたって防災を特集します



# あ、大きい！その時、ど～する？



グループホームでは、入居者・職員の食料や水を7日間、備蓄しています

ここも避難袋も、普段の準備が大事カニ！



水や食べもの、着替えと懐中電灯を入れた非常持出し袋が部屋にあります

避難所では薬や包帯もほしいです、自分でできることはしたいです



外国人 日本語教室に通う

どんな障がいがあるのか少しでもわかっていると不安が和らぎます

避難場所へ移動する時に、利用者と付き添いのスタッフを見守ってくれれば安心します

顔のわかる日本人と連絡を取りたいです

避難場所はわかるけれど、行けるか心配です

避難場所は調べておくカニ！

家族と連絡が取れないと心配になります

ケガをするかもしれない、子どもを連れて移動するには、家族と連絡が取れない、家にいるか避難所に行くか、災害後のトイレ、ごみ、食事…

わ！わ！福にやん慌てないで！



## 地震への備え、していますか。 困ること、ありますか。

グラグラッと来たら、座布団を被ってテーブルの下に入ります



グラグラッと来たら！テーブルの下に入るニャー！！

大切なことカニ！

「地震が起きたらどうなるか」、より詳しく想像してみると日頃からの備えやいざという時の行動につながります

日頃から隣の家族が気にかけてくれますが、自分のことは自分で守ろうと思います

施設に留まることになっても備蓄はあり、職員の心構えもできています

それでも地震は突然やってきます。普段から見守りが必要な人の安否確認を、地域の方々に協力していただけるといいです

高齢者デイサービスのスタッフ

地震が起きたらどうなる…カニ？

取り組むNPOのスタッフ 子育て支援に

地震、台風、大雨、どんな被害を受けるか想像できますか。いざという時、まずは自分を守ってください。そして、災害時に見守りや支えが必要な人がいることも普段から気にかけてください。

次号もじっくり読んでほしいニャ！

